

活動状況報告書（11月分）

文化芸術コース 小林 大賀

- ・11月1日～4日 死者の日の取材、撮影を近隣地区のサン・ホセ・イスタカルコ墓地とセントロ地区のパレードにて行う。写真①
ダイジェストの動画として限定公開でアップロードしたもの↓
<https://youtu.be/0qs2wpPiIXk>
- ・11月7日 サン・ルイス・ポトシ国際文学祭参の記者会見に参加。
- ・11月8日 国立人類学博物館での取材。
- ・11月13日 人類学者荒井規向氏の自宅を訪問。アーティストの大井パベル氏、壁画家の岩切省吾氏、日本人会会長の中村氏らに活動についてプレゼンテーションし情報收拾を行う。
- ・11月15日 メキシコシティのトラテロルコ遺跡と三文化広場を取材。
- ・11月17日 中南米最大のカトリックの聖地グアダルーペ寺院を訪れ、取材。エクスポト（奉納画）の撮影を行う。
- ・11月20日～25日 サン・ルイス・ポトシ市の国際文学祭へ参加。
会期中の活動、イベント：就任式で自身のメキシコ研修についてプレゼンテーション。モンテレイ工科大学にて映像作品『Para un mundo pequeño』のスペイン語翻訳版を上映。主会場にて新作絵本『謝肉祭』の朗読。「文化の庭」にて植樹イベントへ参加。参加作家との交流。レオノーラ・キャリントン美術館での取材・撮影。心理学者アレクシス氏との交流。書店での取材対応と出版記念イベントへの参加等。
- ・11月26日 メキシコシティの書店「Círculo de Poesía」にて文学祭参加者のマリオ・ボホルケス氏主催のイベントに参加し、朗読発表を行う。
- ・11月を通しての活動・制作
今後のインタビュー取材のためにスペイン語学習（自習/週2回のプライベートレッスン）を重点的に行う。
9月末にイスミキルパンで行ったオトミ族取材の文字起こしを完了。
サン・ルイス・ポトシ国際文学祭での発表のため、旧作映像作品のスペイン語字幕版『Para un mundo pequeño』を制作。YouTube URL <https://youtu.be/abkof7pq2ew>
また、一部の文学祭参加者へさっぽろ天神山アートスタジオの滞在施設の紹介を行いました。

写真①（死者の日の撮影取材）



近隣墓地での撮影



ソカロ広場の撮影



ソカロ広場の撮影



パレードの撮影

写真②（記者会見）



写真③国立人類学博物館での撮影取材



写真④グアダルーペ寺院での奉納画の撮影取材



写真⑤サンルイスポトシ国際文学祭

